

2023 年度 西日本研修会 報告書

2023 年度 西日本研修会では、covid-19 の影響を大きく受けた海外看護研修を、今後どのように展開することができるかを参加者と考える機会を提供させていただきました。

研修会では、西川講師の経験豊富な海外研修の作り方や進め方を、リアルなエピソードをもとに楽しく教えていただきました。また、参加者ひとりひとりの困りごとに対して、西川講師から丁寧にご返答いただく貴重な時間を設けていただき、参加者の満足が大変高い研修となりました。

研修会テーマ	学生を魅了する海外看護研修の作り方と進め方
講師	西川 まり子先生 (人間環境大学看護学部 教授)
開催日時	2024 年 2 月 17 日(土) 13:00~16:00
定員	申込数 18 名 (対面受講者 6 名)、スタッフ 3 名
研修方法	Zoom によるオンラインとオンデマンド配信 講義 120 分、ディスカッション 60 分

<アンケート結果>

講義に関して

- ① 「講義のテーマは適切でしたか」 8/8 (100.0%) 非常に適切
- ② 「講演の内容は満足いただけましたか」 8/8 (100.0%) 非常に満足
- ③ 「内容に対しての総時間は適切でしたか」 7/8 (87.5%) 適切、1/8 (12.5%) 長すぎる
- ④ 「進め方や情報量はいかがでしたか」
 - ・講義とディスカッション、良かったと思います。
 - ・ちょうど良かったです。
 - ・これから看護学生への海外研修を構築しようと悩んでいる中で、このような研修を開いて頂きましたこと心より感謝申し上げます。西川先生や参加されている先生方のお話はとても貴重で初めて聞く内容も多く、非常に有効なお話ばかりでした。情報量も盛りだくさんで充実した 3 時間でした。ありがとうございました。
 - ・講義の合間に質問タイムを設けていただき、聞きやすかったです
 - ・ご講演の前後に質疑の時間が十分取られて良いと思いました。質疑でご講演の内容が具体的に理解が深められたと思います。
 - ・講義の合間に質問などを受け付けていただけてありがたかったです。

グループワークに関して

- ① 「グループワークとしての総時間は適切でしたか」 5/7 適切 (71.4%)
- ② 「グループワークで満足なディスカッションができましたか」 4/7 (57.1%) 非常に満足

全体として

「今回の研修を実務で活用できそうですか」 5/8 (71.4%) 大変できる、2/8 (28.6%) できる

研修会の様子



学生を魅了する海外看護研修の作り方と進め方



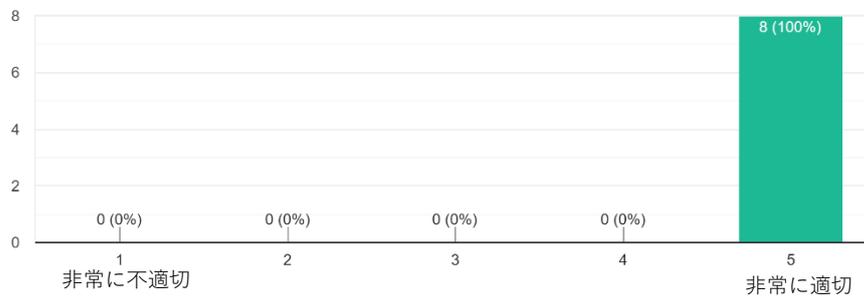
私が実施してきた国際看護学 海外研修の主な目標

- 他国のヘルスシステム、医療、看護、公衆衛生学を知って、日本と比較できる
- 異文化体験（街に出かける、食事をする、買い物をする等）
- 現地の学生や人々との交流

<アンケート結果>

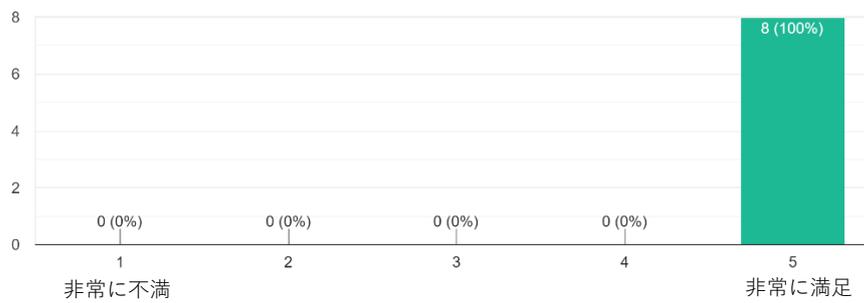
講演のテーマは適切でしたか

8件の回答



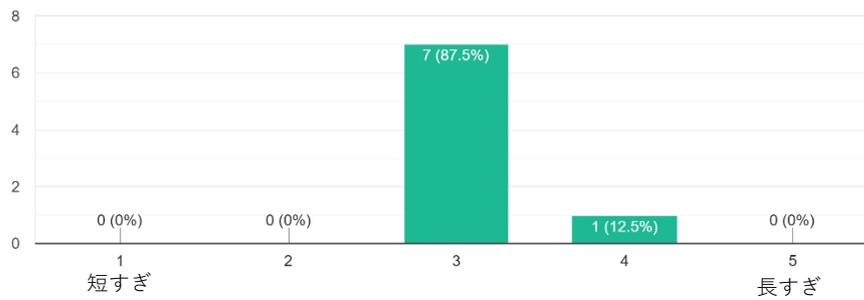
講演の内容は満足いただけましたか

8件の回答



内容に対する総時間は適切でしたか？

8件の回答



進め方や情報量はいかがでしたか？（「講義と質疑のバランスがよかった」「詰め込み過ぎで消化できない」等）

7件の回答

講義とディスカッション、良かったと思います

ちょうどよかったです。

これから看護学生への海外研修を構築しようと悩んでいる中で、このような研修を開いて頂きましたこと心より感謝申し上げます。西川先生や参加されている先生方のお話はとても貴重で初めて聞く内容も多く、非常に有効なお話ばかりでした。情報量も盛りだくさんで充実した3時間でした。ありがとうございました。

適切であった

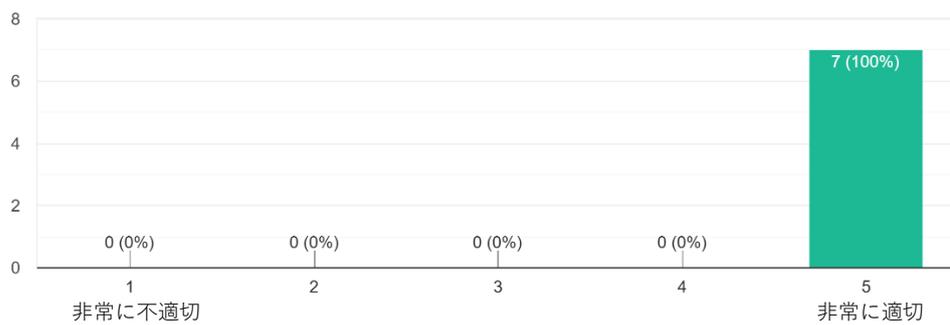
講義の合間に質問タイムを設けていただき、聞きやすかったです

ご講演の前後に質疑の時間が十分取られて良いと思いました。質疑でご講演の内容が具体的に理解が深められたと思います。

講義の合間に質問などを受け付けていただけてありがたかったです。

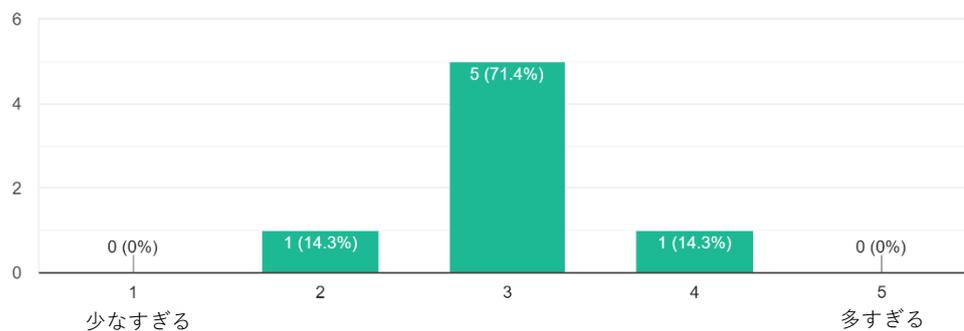
グループワークとしてのテーマは適切でしたか

7件の回答



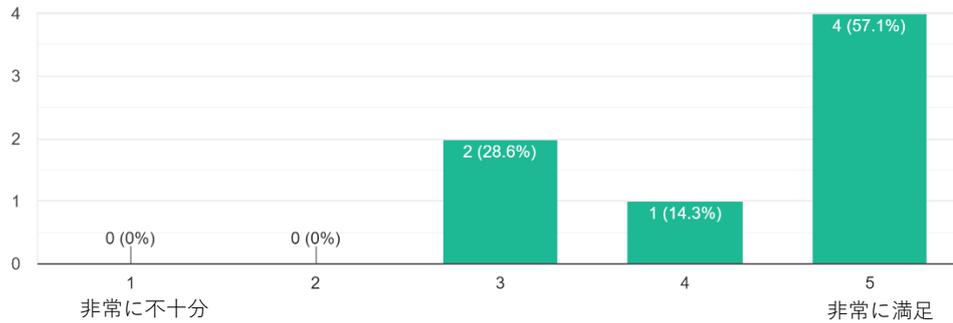
グループの人数は適切でしたか

7件の回答



グループワークで満足なディスカッションができたと思いますか

7件の回答



現在、国際看護実践・研究であなた自身が悩まれていることは何ですか。

5件の回答

研究対象者のリクルート

国際看護実践や研究がなく学生の海外研修を担当しているため、研修内容が適切かどうか悩みます。

アンケートなどを現地語へ翻訳すること。

国際看護の分野で一緒にワークできる仲間が学内にあまりいないので、仲間が欲しいです。

考えている研究テーマや課題があってもそれを一緒に力を合わせて進めてゆける人々と巡り合う機会がありません。国際看護のテーマが多岐にわたっているので研究者の関心も様々で共同研究が難しい。

今回の研修を実務で活用できそうですか？

7件の回答

